

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学  
連合小児発達学研究所教授会記録

日 時	平成29年10月2日(月)午後4時30分～午後5時03分	
場 所	各校講義室にて遠隔講義システムにより開催	
出席者	(大阪校) 谷池研究科長、佐藤副研究科長、片山研究科長補佐、大菌教授 (金沢校) 大井副研究科長、菊知教授、柴教授、堀教授、三邊教授、横山教授 (浜松校) 武井副研究科長、尾内教授、山末教授 (千葉校) 中川副研究科長、平野教授 (福井校) 松崎副研究科長、安倍教授、友田教授	計18名
欠席者	(大阪校) 池田教授、井村教授、酒井教授、畑澤教授 (浜松校) 高貝教授、土屋教授 (千葉校) 清水教授 (福井校) 大嶋教授、小坂教授	計 9名 [合計27名]

議 事

◇ 議事に先立ち、研究科長から、9月7日(木)開催の教授会記録の確認があった。

【 報告事項 】

1. 副研究科長等会議報告について  
研究科長から、配付資料に基づき、報告があった。
2. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて  
研究科長から、配付資料に基づき、総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングが実施される旨報告があり、当該ヒアリングに向けての事前説明資料として、各部局の現状認識、及び今後(第3期中期目標期間)の部局運営方針について作成し、それについては次回教授会で説明する旨、併せて説明があった。
3. 「第4回金沢大学子どもこころサミット」の開催について  
大井副研究科長から、配付資料に基づき、開催の概要について説明があった。

【 協議事項 】

1. 研究科長選挙について  
研究科長から、配付資料に基づき、現研究科長の任期が平成30年3月31日をもって満了することに伴い、研究科長選挙を実施する必要がある旨説明の後、研究科長選挙に係る日程、選挙方法、被選挙人・選挙人、複数の研究科長候補者の選出は行わないこと、及び一次選挙における期日前投票の実施について説明があり、協議の結果、承認された。  
また、選挙管理委員会を置くことで、次回教授会において、選挙管理委員会委員を決定することから、各校にあっては、同委員に推薦する者を10月13日(金)までに大阪校事務まで連絡することとした。
2. 【金沢校】こころの相互認知科学講座(コミュニケーション支援学研究領域)准教授選考について  
大井副研究科長から、候補者「吉村優子」について、配付資料に基づき説明があり、投票の結果、承認された。

3. 【大阪校】附属子どものこころの分子統御機構研究センターに特任講師選考について  
研究科長から、候補者「中西真理子」について、配付資料に基づき説明があり、投票の結果、承認された。
4. 大学院定員の適正化に向けて  
研究科長から、配付資料に基づき、9月25日開催の副研究科長等会議で方向性を確認した上で大阪校において作成した回答案について説明があり、回答案に意見があれば、10月20日（金）までに大阪校事務まで連絡することとした。  
なお、軽微な文言の修正については、研究科長に一任することとした。
5. 平成30年度（第1回）入学試験合格者判定について  
研究科長から、配付資料に基づき、試験成績を勘案した上で、上位7名までを合格者とする旨説明があり、協議の結果、承認された。  
また、入試の主担当でもある片山研究科長補佐から、学生定員の制約等について説明があり、研究科長から、それを踏まえ、第2回の入学試験に向けた学生募集について、各校に協力要請があった。
6. 学位審査委員（主査・副査）の選出について  
研究科長から、配付資料に基づき、教務担当者会議にて承認された学位審査委員（主査・副査）について説明があり、協議の結果、承認された。
7. 平成30年度研究生募集要項（案）について  
研究科長から、配付資料に基づき、教務担当者会議において、これまで研究生募集要項に記載していた出願資格に関する表記で、解り辛かったところを見直し、出願期間を平成30年度募集に合わせた平成30年度研究生募集要項案について説明があり、協議の結果、承認された。
8. 学生の異動について  
研究科長から、配付資料に基づき、平成29年4月から受け入れている研究生が受入期間1年のところ、本人の申し出により本年9月までとなる6ヶ月に短縮する旨説明があり、協議の結果、承認された。

以上